



平成28年5月27日

各位

上場会社名 日本エンタープライズ株式会社  
 代表者 代表取締役社長 植田勝典  
 (コード番号 4829)  
 問合せ先責任者 常務取締役 田中勝  
 (TEL 03-5774-5730)

## 通期連結業績予想の修正及び通期個別業績予想に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成28年1月8日に公表した通期連結業績予想を修正するとともに、通期個別業績予想を公表することいたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成28年5月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年6月1日～平成28年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,240	210	230	140	3.45
今回修正予想(B)	5,500	250	250	320	7.89
増減額(B-A)	260	40	20	180	
増減率(%)	5.0	19.0	8.7	128.6	
(ご参考)前期実績 (平成27年5月期)	5,116	189	204	177	4.57

平成28年5月期通期個別業績予想数値の修正(平成27年6月1日～平成28年5月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—
今回修正予想(B)	3,010	100	5	0.12
増減額(B-A)	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成27年5月期)	2,921	213	311	8.02

修正の理由

＜通期連結業績予想数値の修正理由＞

当連結会計年度における業績につきましては、以下の理由により、平成28年1月8日に公表した業績予想を修正する見込みであります。

売上高につきましては、ソリューション事業における広告代理サービス「店頭アフィリエイト」について、行政による端末販売規制前の駆け込み需要に伴う端末販売数の急伸が主たる要因となり、当初予想を上回る見込みであります。

営業利益・経常利益につきましては、コンテンツサービス事業における効率的な運用、コスト削減が主たる要因となり、当初予想を上回る見込みであります。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、当社が保有する投資有価証券の一部を売却したことによる投資有価証券売却益の発生が主たる要因となり、当初予想を上回る見込みであります。

＜通期個別業績予想数値の公表理由＞

当事業年度における業績につきましては、予想を含めて開示を省略しておりましたが、以下の理由により、前事業年度の実績値と差異が生じる見込みとなりましたので、開示いたします。

経常利益につきましては、ソリューション事業における広告代理サービスや受託開発案件等の原価率の上昇が主たる要因となり、前事業年度の実績値と差異が生じる見込みであります。

当期純利益につきましては、経常利益の減少理由の他、投資有価証券売却益の発生及び当社子会社「株式会社HighLab」の株式評価損に伴う特別損失を計上することが主たる要因となり、前事業年度の実績値と差異が生じる見込みであります。

(注)上記の業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は、様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上